

2. 教職員数

(平成20年5月1日現在)

	大 学							高 ・ 中 校			合 計	
	文学部	歯学部	計	短大部	歯学部 附属病院	幼稚園	学生寮	計	高等学校	中学校		計
専任教員	学長・校長・園長		1	1	(1)		1			(1)		2(2)
	教授	23	19	42	20	1						63
	准教授	11	25	36	8							44
	講師	6	34	40	5	2						47
	助教		103	103		4						107
	助手		94	94								94
	教諭						11		38	12	50	61
	計	40	276	316	33	7	12		38	12	50	418
専任職員	54	84	138	31	107		1	8	1	9	286	
専任教職員合計	94	360	454	64	114	12	1	46	13	59	704	
兼務教員	131	47	178	83	6			21	2	23	290	
臨床研修歯科医					99						99	
合計	225	407	632	147	219	12	1	67	15	82	1,093	

注1)学長・校長・園長欄の()は兼務者

注2)大学の専任教員には歯学部特命教授(1人)を除く

3. 役員

理事 定数 11~16人 現員 15人
 【寄附行為 選任条項】 第6条 第1項
 第1号 ①貫首・副貫首 2人
 第2号 ②学長・校長 2人
 第3号 ③評議員から 1~2人
 第4号 ④教職員から 2~4人
 第5号 ⑤監院・後堂及び副監院から 2~3人
 第6号 ⑥学識経験者から 2~3人

監事 定数 2人 現員 2人
 【寄附行為 選任条項】 第7条 第1項

II. 平成20年度 事業実績の概要

大学・短大部

1. 施設・設備（教育・研究条件の改善充実） 決算額

- ①歯学部隣接地（東芝健保組合所有地）の買収
1,309,749,533円
- ②病院棟学生技工室マルチメディア教育システム
74,718,000円
- ③3号館研究室等改修工事
119,140,964円
(1)各所トイレ(2)機械室(3)化学・物理研究室等の改修工事
- ④1・5号館の教室設備・備品整備
20,837,670円

2. 学生募集

- ①大学・短大部のブランド力アップの展開
鶴見大学のブランド力のアップを図るため、文学部文化財学科を取り上げた企画を実施
- ②多様な入試制度への対応
高等学校内相談会に特に力を入れ多くの相談会に参加
- ③オープンキャンパスの充実
開催時期を1ヶ月毎年5回実施
- ④ホームページ等の入試情報源の充実
Webサイトへの広告掲載等を実施
- ⑤各種の受験情報媒体の活用
資料請求の役割に重点を置き、レスポンス件数の多い主要媒体について実施

3. 教育・研究

- ①魅力あるカリキュラムへの改善
文学部 ドキュメンテーション学科において、特色ある新カリキュラムを適用
歯学部 新々カリキュラムを1年生から4年生まで導入
研究においては基礎講座と臨床講座を結びつける役割を果たすことを目的に探索歯学講座を設置
短大部 専攻科福祉専攻において介護福祉士養成のためカリキュラムの見直しを実施
- ②学生による授業アンケート調査
文学部 分析結果の活用について再検討し、授業改善に活用
歯学部 学生から要望のあった施設の一部を改修
短大部 評価・改善結果等の自己点検コメントを作成
- ③国際交流の推進
文学部 リジャイナ大学(カナダ)と学術交流に関する覚書を締結
歯学部 韓国、オーストラリア、イギリス、香港、中国、ポーランド、アメリカ、インド等の大学歯学部と学術交流を実施
短大部 JICAによる海外研修生13名の受入
- ④図書館サービスの充実
学生の学習支援の一環として、開館時間を延長
- ⑤生涯学習セミナー講座の拡充
今年度133講座(前年度117講座)・受講者3,520名(前年度比約16%増)であり拡充

4. 学生厚生・就職

- ①学内奨学制度の充実
「学納金特別貸与奨学生」(学資支弁者が失職や病気等により学納金の納付が困難な在学生在が対象)は、厳しい経済事情を反映してか昨年度より8名多く18名を採用
- ②ピアサポート等学生相談の充実
メンタル以外の相談事を学生が学生の相談に応じる「学生なんでもアドバイザー」を新たに加え、「ピア・サポート制度」として拡充
- ③課外活動等の活性化
課外活動の参加状況は、文化部系17.3%(29クラブ)、体育部系28.6%(31クラブ)、合計44%
- ④学生の健康管理の充実
全新生に費用の一部を大学が補助して「麻疹」の抗体検査及びワクチン接種の勧奨・指導を実施

⑤就職支援活動の拡充

就職支援システムとして、学内LANの端末機を利用して企業求人票のWeb公開を実施

⑥インターンシップ制度の充実

インターンシップの更なる充実を図るための専任者を置き、2月より教職員との連携による本格的な事前指導体制を構築

5. 財務

- ①校舎改築のための第2号基本金の積み増し
(1)文・短施設維持引当特定資産の積立(1億円)
(2)歯学部施設維持引当特定資産の積立(2億円)
- ②大学文学部の国際交流促進のための基金設立
(1)第3号基本金引当資産の積立(5千万円)

6. 病院

外来患者数は、歯科207,054名(前年度比8,149名増)医科15,831名(同比829名増)であり増加

7. 鶴見大学教育振興支援寄附金募集状況

3月末現在、総額2,580,000円の応募

中学校・高等学校

1. 施設・設備

- ①校地の整備 新校舎建築計画に基づいた校地の整備
- ②新校舎の建築 総額30億円
(1)構造・規模:鉄筋コンクリート造り・地上4階 地下1階建
(2)建物概要:教科教室型校舎
建築計画どおり工事が進行し3月25日に竣工式を挙行
- ③新校舎の設備整備
(1)教科教室型の校舎に相応しい、最新の情報・AV機器の整備
79,759,050円

2. 生徒募集

大学附属化、全面男女共学化、教科教室型新校舎等の学校改革を柱とする生徒募集

3. 教育・厚生

- ①教育方針の実践
禅の精神の涵養と新しい教育ビジョンのもと、次の教育方針を完全週6日授業体制、50分授業、7時間目講座、フェロシップ制度等により実践
- ②高等学校仏教専修科の設置
大本山總持寺の支援により建学の精神を体得した曹洞宗門の人材育成の教育課程の編成及び仏教専修科「鶴翔寮」の設置
- ③奨学制度の充実
男女共学、志望者増等に応える制度の充実
- ④自己評価等の推進
新しい指導法の開発、教育研究活動の活性化、FD・自己評価の推進・文部科学省の学校評価活動の取組み強化

4. 新校舎建設資金寄附金募集

3月末現在、総額67,862,366円の応募

幼稚園

1. 施設・設備（園児の安全対策・環境整備）

- ①身障者用(多機能)トイレの改修工事
1,905,750円
- ②通園バスの買換え
5,758,200円
- ③園舎の耐震診断
2,887,500円

2. 園児募集

- ①募集活動のさらなる展開
- ②地域情報の収集と積極的な広報活動

3. 教育

- ①短大部との連携強化
実習内容の見直し・改善に向けての検討を行い、短大部の実習生を受入れ
- ②仏教保育の特色を生かした教育内容の充実
カリキュラムの柱である幼児坐禅の実施と仏教行事の実施
- ③地域の小学校や父母との連携強化
教育内容の見直し・改善の研修等を実施
- ④教育補助員による教育支援体制の整備
要配慮児の増に伴い補助教員を補充して教育支援体制を整備

4. 財務 校舎改築のための第2号基本金の積み増し

幼稚園施設維持引当特定資産の積立(5百万円)

Ⅲ. 財務の概要

1. 平成16～20年度決算 資金収支推移表

(単位:千円)

	平成16年度			平成17年度			平成18年度		
	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率
学生生徒等納付金収入	7,651,392	21.5%	100.0%	7,763,633	23.4%	101.5%	7,648,160	22.9%	100.0%
手数料収入	93,898	0.3%	100.0%	98,777	0.3%	105.2%	94,166	0.3%	100.3%
寄付金収入	172,733	0.5%	100.0%	42,317	0.1%	24.5%	56,826	0.2%	32.9%
補助金収入	1,378,387	3.9%	100.0%	1,290,502	3.9%	93.6%	1,250,214	3.7%	90.7%
資産運用収入	466,468	1.3%	100.0%	445,860	1.3%	95.6%	687,136	2.1%	147.3%
資産売却収入	0	0.0%	100.0%	176,537	0.5%	0.0%	0	0.0%	0.0%
事業収入	1,767,808	5.0%	100.0%	1,787,253	5.4%	101.1%	1,730,598	5.2%	97.9%
雑収入	364,409	1.0%	100.0%	244,576	0.7%	67.1%	350,909	1.1%	96.3%
借入金等収入	0	0.0%	100.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
前受金収入	2,513,059	7.1%	100.0%	2,345,109	7.1%	93.3%	2,376,503	7.1%	94.6%
その他の収入	2,339,395	6.5%	100.0%	1,006,411	3.0%	43.0%	1,204,121	3.6%	51.5%
資金収入調整勘定	△ 3,179,402	△ 8.9%	100.0%	△ 3,080,584	△ 9.2%	96.9%	△ 2,719,652	△ 8.2%	85.5%
当年度収入合計	13,568,147	38.2%	100.0%	12,120,391	36.5%	89.3%	12,678,981	38.0%	93.4%
前年度繰越支払資金	21,976,447	61.8%	100.0%	21,104,527	63.5%	96.0%	20,668,346	62.0%	94.0%
収入の部合計	35,544,594	100.0%	100.0%	33,224,918	100.0%	93.5%	33,347,327	100.0%	93.8%

人件費支出	6,716,892	18.9%	100.0%	6,583,220	19.8%	98.0%	6,910,867	20.7%	102.9%
教育研究経費支出	2,212,808	6.2%	100.0%	2,103,054	6.3%	95.0%	2,153,381	6.5%	97.3%
管理経費支出	565,443	1.6%	100.0%	544,947	1.7%	96.4%	568,650	1.7%	100.6%
借入金等利息支出	17,198	0.1%	100.0%	15,554	0.1%	90.4%	13,880	0.0%	80.7%
借入金等返済支出	131,815	0.4%	100.0%	113,820	0.3%	86.3%	110,680	0.4%	84.0%
施設関係支出	1,672,119	4.7%	100.0%	101,630	0.3%	6.1%	668,289	2.0%	40.0%
設備関係支出	762,255	2.1%	100.0%	791,975	2.4%	103.9%	334,026	1.0%	43.8%
資産運用支出	2,243,205	6.3%	100.0%	2,319,640	7.0%	103.4%	2,406,030	7.2%	107.3%
その他の支出	421,867	1.2%	100.0%	381,040	1.1%	90.3%	426,308	1.3%	101.1%
[予備費]									
資金支出調整勘定	△ 303,535	△ 0.9%	100.0%	△ 398,308	△ 1.2%	131.2%	△ 397,005	△ 1.2%	130.8%
当年度支出合計	14,440,067	40.6%	100.0%	12,556,572	37.8%	87.0%	13,195,106	39.6%	91.4%
次年度繰越支払資金	21,104,527	59.4%	100.0%	20,668,346	62.2%	97.9%	20,152,221	60.4%	95.5%
支出の部合計	35,544,594	100.0%	100.0%	33,224,918	100.0%	93.5%	33,347,327	100.0%	93.8%

(単位:千円)

	平成19年度			平成20年度		
	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率
学生生徒等納付金収入	7,681,412	23.0%	100.4%	7,617,030	24.0%	99.6%
手数料収入	84,614	0.3%	90.1%	72,144	0.2%	76.8%
寄付金収入	50,180	0.1%	29.1%	98,247	0.3%	56.9%
補助金収入	1,176,763	3.5%	85.4%	1,342,649	4.2%	97.4%
資産運用収入	1,066,422	3.2%	228.6%	983,787	3.1%	210.9%
資産売却収入	0	0.0%	0.0%	363	0.0%	0.0%
事業収入	1,794,024	5.4%	101.5%	1,869,191	5.9%	105.7%
雑収入	479,742	1.4%	131.6%	412,769	1.3%	113.3%
借入金等収入	900,000	2.7%	0.0%	2,200,000	6.9%	0.0%
前受金収入	2,257,071	6.8%	89.8%	2,296,993	7.2%	91.4%
その他の収入	702,114	2.1%	30.0%	908,622	2.9%	38.8%
資金収入調整勘定	△ 2,951,780	△ 8.8%	92.8%	△ 2,890,021	△ 9.1%	90.9%
当年度収入合計	13,240,562	39.7%	97.6%	14,911,774	46.9%	109.9%
前年度繰越支払資金	20,152,221	60.3%	91.7%	16,870,589	53.1%	76.8%
収入の部合計	33,392,783	100.0%	93.9%	31,782,363	100.0%	89.4%

人件費支出	7,161,588	21.4%	106.6%	6,912,188	21.7%	102.9%
教育研究経費支出	2,188,852	6.6%	98.9%	2,243,167	7.1%	101.4%
管理経費支出	537,581	1.6%	95.1%	615,644	1.9%	108.9%
借入金等利息支出	14,871	0.0%	86.5%	27,725	0.1%	161.2%
借入金等返済支出	122,540	0.5%	93.0%	255,820	0.8%	194.1%
施設関係支出	1,207,208	3.6%	72.2%	2,332,387	7.3%	139.5%
設備関係支出	369,328	1.1%	48.5%	573,249	1.8%	75.2%
資産運用支出	4,816,220	14.4%	214.7%	397,280	1.3%	17.7%
その他の支出	429,084	1.3%	101.7%	402,295	1.3%	95.4%
[予備費]						
資金支出調整勘定	△ 325,078	△ 1.0%	107.1%	△ 218,339	△ 0.7%	71.9%
当年度支出合計	16,522,194	49.5%	114.4%	13,541,416	42.6%	93.8%
次年度繰越支払資金	16,870,589	50.5%	79.9%	18,240,947	57.4%	86.4%
支出の部合計	33,392,783	100.0%	93.9%	31,782,363	100.0%	89.4%

2. 平成16~20年度決算 消費収支推移表

(単位:千円)

	平成16年度			平成17年度			平成18年度		
	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率
学生生徒等納付金	7,651,392	64.0%	100.0%	7,763,633	65.6%	101.5%	7,648,160	61.6%	100.0%
手数料	93,898	0.8%	100.0%	98,778	0.8%	105.2%	94,166	0.8%	100.3%
寄付金	232,522	2.0%	100.0%	78,636	0.7%	33.8%	654,470	5.3%	281.5%
補助金	1,378,387	11.5%	100.0%	1,290,502	10.9%	93.6%	1,250,214	10.1%	90.7%
資産運用収入	466,469	3.9%	100.0%	445,860	3.7%	95.6%	687,136	5.5%	147.3%
資産売却差額	0	0.0%	100.0%	129,249	1.1%	0.0%	0	0.0%	0.0%
事業収入	1,767,807	14.8%	100.0%	1,787,253	15.1%	101.1%	1,730,598	13.9%	97.9%
雑収入	364,409	3.0%	100.0%	244,806	2.1%	67.2%	351,819	2.8%	96.5%
帰属収入合計	11,954,884	100.0%	100.0%	11,838,717	100.0%	99.0%	12,416,563	100.0%	103.9%
基本金組入額	△ 948,964	△ 7.9%	100.0%	△ 936,791	△ 7.9%	98.7%	△ 1,341,852	△ 10.8%	141.4%
消費収入の部合計	11,005,920	92.1%	100.0%	10,901,926	92.1%	99.1%	11,074,711	89.2%	100.6%

人件費	6,653,619	55.7%	100.0%	6,553,848	55.4%	98.5%	6,827,176	55.0%	102.6%
教育研究経費	3,497,234	29.3%	100.0%	3,464,464	29.3%	99.1%	3,526,954	28.4%	100.8%
管理経費	813,069	6.8%	100.0%	759,933	6.4%	93.5%	778,695	6.3%	95.8%
借入金等利息	17,198	0.1%	100.0%	15,554	0.1%	90.4%	13,880	0.1%	80.7%
資産処分差額	155,084	1.3%	100.0%	12,887	0.1%	8.3%	9,144	0.1%	5.9%
徴収不能引当金繰入額等	3,090	0.0%	100.0%	1,870	0.0%	60.5%	1,330	0.0%	43.0%
[予備費]									
消費支出の部合計	11,139,294	93.2%	100.0%	10,808,556	91.3%	97.0%	11,157,179	89.9%	100.2%

帰属収支差額	815,590	6.8%	100.0%	1,030,161	8.7%	126.3%	1,259,384	10.1%	154.4%
消費収支差額	△ 133,374	△ 1.1%	100.0%	93,370	0.8%	△ 70.0%	△ 82,468	△ 0.7%	61.8%

翌年度消費収支差額	3,130,195	26.2%	100.0%	3,223,565	27.2%	103.0%	3,141,097	25.3%	100.3%
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-------	--------	-----------	-------	--------

(単位:千円)

	平成19年度			平成20年度		
	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率
学生生徒等納付金	7,681,412	62.0%	100.4%	7,617,030	61.3%	99.6%
手数料	84,614	0.7%	90.1%	72,144	0.6%	76.8%
寄付金	102,915	0.8%	44.3%	127,704	1.0%	54.9%
補助金	1,176,763	9.5%	85.4%	1,342,649	10.8%	97.4%
資産運用収入	1,066,422	8.6%	228.6%	983,787	7.9%	210.9%
資産売却差額	0	0.0%	0.0%	363	0.0%	0.0%
事業収入	1,794,024	14.5%	101.5%	1,869,191	15.1%	105.7%
雑収入	480,862	3.9%	132.0%	413,559	3.3%	113.5%
帰属収入合計	12,387,012	100.0%	103.6%	12,426,427	100.0%	103.9%
基本金組入額	△ 728,650	△ 5.9%	76.8%	△ 716,645	△ 5.8%	75.5%
消費収入の部合計	11,658,362	94.1%	105.9%	11,709,782	94.2%	106.4%

人件費	7,052,264	57.0%	106.0%	6,802,866	54.7%	102.2%
教育研究経費	3,450,650	27.9%	98.7%	3,404,712	27.4%	97.4%
管理経費	746,610	6.0%	91.8%	801,475	6.5%	98.6%
借入金等利息	14,871	0.1%	86.5%	27,725	0.2%	161.2%
資産処分差額	362,941	2.9%	234.0%	1,443,775	11.6%	931.0%
徴収不能引当金繰入額等	11,220	0.1%	363.1%	11,390	0.1%	368.6%
[予備費]						
消費支出の部合計	11,638,556	94.0%	104.5%	12,491,943	100.5%	112.1%

帰属収支差額	748,456	6.0%	91.8%	△ 65,516	△ 0.5%	△ 8.0%
消費収支差額	19,806	0.2%	△ 14.8%	△ 782,161	△ 6.3%	586.4%

翌年度消費収支差額	3,160,903	25.5%	101.0%	2,378,742	19.1%	76.0%
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-------	-------

3. 平成16～20年度決算 貸借対照表推移表

(単位:千円)

	平成16年度			平成17年度			平成18年度		
	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率
固定資産	50,794,374	69.9%	100.0%	52,121,692	71.0%	102.6%	53,960,941	72.4%	106.2%
有形固定資産	37,764,642	52.0%	100.0%	37,059,266	50.5%	98.1%	37,069,295	49.7%	98.2%
その他の固定資産	13,029,732	17.9%	100.0%	15,062,426	20.5%	115.6%	16,891,646	22.7%	129.6%
流動資産	21,846,710	30.1%	100.0%	21,315,997	29.0%	97.6%	20,595,124	27.6%	94.3%
資産の部合計	72,641,084	100.0%	100.0%	73,437,689	100.0%	101.1%	74,556,065	100.0%	102.6%

負債の部合計	7,622,092	10.5%	100.0%	7,388,535	10.1%	96.9%	7,247,528	9.7%	95.1%
固定負債	4,538,944	6.2%	100.0%	4,398,892	6.0%	96.9%	4,207,661	5.6%	92.7%
流動負債	3,083,148	4.2%	100.0%	2,989,643	4.1%	97.0%	3,039,867	4.1%	98.6%
基本金の部合計	61,888,797	85.2%	100.0%	62,825,589	85.5%	101.5%	64,167,440	86.1%	103.7%
消費収支差額の部合計	3,130,195	4.3%	100.0%	3,223,565	4.4%	103.0%	3,141,097	4.2%	100.3%
負債の部・基本金の部・消費収支差額の部合計	72,641,084	100.0%	100.0%	73,437,689	100.0%	101.1%	74,556,065	100.0%	102.6%

	平成19年度			平成20年度		
	決算	構成比	趨勢率	決算	構成比	趨勢率
固定資産	58,312,264	76.9%	114.8%	58,554,238	75.6%	115.3%
有形固定資産	36,815,977	48.6%	97.5%	38,376,755	49.5%	101.6%
その他の固定資産	21,496,287	28.3%	165.0%	20,177,483	26.1%	154.9%
流動資産	17,507,194	23.1%	80.1%	18,930,163	24.4%	86.6%
資産の部合計	75,819,458	100.0%	104.4%	77,484,401	100.0%	106.7%

負債の部合計	7,762,465	10.2%	101.8%	9,492,923	12.2%	124.5%
固定負債	4,833,317	6.4%	106.5%	6,526,356	8.4%	143.8%
流動負債	2,929,148	3.8%	95.0%	2,966,567	3.8%	96.2%
基本金の部合計	64,896,090	85.6%	104.9%	65,612,736	84.7%	106.0%
消費収支差額の部合計	3,160,903	4.2%	101.0%	2,378,742	3.1%	76.0%
負債の部・基本金の部・消費収支差額の部合計	75,819,458	100.0%	104.4%	77,484,401	100.0%	106.7%

平成 20 年度 決算 の 概 要

学校法人総持学園

1. 資金収支決算総括表

自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算		決 算		差 異	
	予 算 額	構成比%	決 算 額	構成比%	差 異 額	差異比%
	子		子		子	
1. 学生生徒等納付金収入	7,598,494,000	24.3	7,617,029,700	24.0	△ 18,535,700	△ 0.2
2. 手数料収入	87,530,000	0.3	72,143,690	0.2	15,386,310	17.6
3. 寄付金収入	136,200,000	0.4	98,246,999	0.3	37,953,001	27.9
4. 補助金収入	1,318,758,000	4.2	1,342,649,055	4.2	△ 23,891,055	△ 1.8
国庫補助金収入	999,026,000	3.2	1,022,137,000	3.2	△ 23,111,000	△ 2.3
学術研究振興資金収入	1,200,000	0.0	600,000	0.0	600,000	50.0
地方公共団体補助金収入	318,532,000	1.0	319,912,055	1.0	△ 1,380,055	△ 0.4
5. 資産運用収入	1,019,581,000	3.3	983,787,123	3.1	35,793,877	3.5
6. 資産売却収入	0	0.0	363,300	0.0	△ 363,300	—
7. 事業収入	2,118,414,000	6.8	1,869,190,438	5.9	249,223,562	11.8
8. 雑収入	263,517,000	0.8	412,769,012	1.3	△ 149,252,012	△ 56.6
9. 借入金等収入	2,200,000,000	7.1	2,200,000,000	6.9	0	0.0
10. 前受金収入	2,091,750,000	6.7	2,296,993,742	7.2	△ 205,243,742	△ 9.8
11. その他の収入	933,574,000	3.0	908,621,692	2.9	24,952,308	2.7
12. 資金収入調整勘定	△ 2,656,255,000	△ 8.5	△ 2,890,021,025	△ 9.1	233,766,025	△ 8.8
当年度収入合計	15,111,563,000	48.4	14,911,773,726	46.9	199,789,274	1.3
前年度繰越支払資金	16,131,234,000	51.6	16,870,588,966	53.1	△ 739,354,966	△ 4.6
収入の部合計	31,242,797,000	100.0	31,782,362,692	100.0	△ 539,565,692	△ 1.7

科 目	予 算		決 算		差 異	
	予 算 額	構成比%	決 算 額	構成比%	差 異 額	差異比%
	子		子		子	
1. 人件費支出	7,166,408,000	22.9	6,912,187,921	21.7	254,220,079	3.5
2. 教育研究経費支出	2,631,371,000	8.4	2,243,167,296	7.1	388,203,704	14.8
3. 管理経費支出	723,873,000	2.3	615,644,347	1.9	108,228,653	15.0
4. 借入金等利息支出	51,641,000	0.2	27,724,863	0.1	23,916,137	46.3
5. 借入金等返済支出	276,270,000	0.9	255,820,000	0.8	20,450,000	7.4
6. 施設関係支出	2,468,089,000	7.9	2,332,386,867	7.3	135,702,133	5.5
7. 設備関係支出	664,710,000	2.1	573,249,577	1.8	91,460,423	13.8
8. 資産運用支出	386,800,000	1.3	397,280,000	1.3	△ 10,480,000	△ 2.7
9. その他の支出	421,070,000	1.3	402,294,641	1.3	18,775,359	4.5
10. 予備費	(0) 118,729,000	0.4	/	/	118,729,000	—
11. 資金支出調整勘定	△ 341,000,000	△ 1.1	△ 218,339,424	△ 0.7	△ 122,660,576	36.0
当年度支出合計	14,567,961,000	46.6	13,541,416,088	42.6	1,026,544,912	7.0
次年度繰越支払資金	16,674,836,000	53.4	18,240,946,604	57.4	△ 1,566,110,604	△ 9.4
支出の部合計	31,242,797,000	100.0	31,782,362,692	100.0	△ 539,565,692	△ 1.7

資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに支払資金の収支のてん末を明らかにするものである。

2. 消費収支決算総括表

(単位:円)

科 目	収 入			の 部			差 異	
	予 算 額	帰属収 入比%		決 算 額	帰属収 入比%		差 異 額	差異比%
1. 学生生徒等納付金	7,598,494,000	60.6		7,617,029,700	61.3		△ 18,535,700	△ 0.2
2. 手 数 料	87,530,000	0.7		72,143,690	0.6		15,386,310	17.6
3. 寄 付 金	136,200,000	1.1		127,704,965	1.0		8,495,035	6.2
4. 補 助 金	1,318,758,000	10.5		1,342,649,055	10.8		△ 23,891,055	△ 1.8
国庫補助金	999,026,000	8.0		1,022,137,000	8.2		△ 23,111,000	△ 2.3
学術研究振興資金	1,200,000	0.0		600,000	0.0		600,000	50.0
地方公共団体補助金	318,532,000	2.5		319,912,055	2.6		△ 1,380,055	△ 0.4
5. 資 産 運 用 収 入	1,019,581,000	8.1		983,787,123	7.9		35,793,877	3.5
6. 資 産 売 却 差 額	0	0.0		363,298	0.0		△ 363,298	—
7. 事 業 収 入	2,118,414,000	16.9		1,869,190,438	15.1		249,223,562	11.8
8. 雑 収 入	263,517,000	2.1		413,559,012	3.3		△ 150,042,012	△ 56.9
帰属収入合計	12,542,494,000	100.0		12,426,427,281	100.0		116,066,719	0.9
基本金組入額合計	△ 1,269,411,000	△ 10.1		△ 716,645,250	△ 5.8		△ 552,765,750	43.5
消費収入の部合計	11,273,083,000	89.9		11,709,782,031	94.2		△ 436,699,031	△ 3.9

科 目	支 出			の 部			差 異	
	予 算 額	帰属収 入比%	消費支 出比%	決 算 額	帰属収 入比%	消費支 出比%	差 異 額	差異比%
1. 人 件 費	7,091,758,000	56.5	58.9	6,802,866,670	54.7	54.5	288,891,330	4.1
2. 教 育 研 究 経 費	3,869,149,000	30.9	32.1	3,404,711,351	27.4	27.2	464,437,649	12.0
3. 管 理 経 費	918,078,000	7.3	7.6	801,475,376	6.5	6.4	116,602,624	12.7
4. 借 入 金 等 利 息	51,641,000	0.4	0.4	27,724,863	0.2	0.2	23,916,137	46.3
5. 資 産 処 分 差 額	0	0.0	0.0	1,443,775,014	11.6	11.6	△ 1,443,775,014	—
6. 徴収不能引当金繰入額等	0	0.0	0.0	11,390,000	0.1	0.1	△ 11,390,000	—
7. 予 備 費	(0) 118,729,000	1.0	1.0				118,729,000	—
消費支出の部合計	12,049,355,000	96.1	100.0	12,491,943,274	100.5	100.0	△ 442,588,274	△ 3.7
当年度消費支出超過額	776,272,000			782,161,243				
前年度繰越消費収入超過額	1,737,184,000			3,160,903,478				
翌年度繰越消費収入超過額	960,912,000			2,378,742,235				

消費収支計算書は、当該会計年度の消費収入（帰属収入－基本金組入額）と消費支出の内容及び均衡状態をみるためのものである。

注(1) 寄付金には、現物寄付金 29,457,966 円を含む。

注(2) 人件費には、退職給与引当金繰入額 309,593,781 円を含む。

注(3) 教育研究経費には、減価償却額 1,155,430,271 円を含む。

注(4) 管理経費には、減価償却額 186,414,249 円を含む。

平成21年3月31日

3. 貸借対照表

(単位:円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	58,554,238,090	58,312,264,613	241,973,477
有 形 固 定 資 産	38,376,754,613	36,815,977,424	1,560,777,189
土 地	13,467,383,079	12,157,633,546	1,309,749,533
建 物	15,897,748,164	16,625,770,720	△ 728,022,556
構 築 物	729,581,361	752,455,628	△ 22,874,267
教育研究用機器備品	2,028,084,717	1,996,728,735	31,355,982
その他の機器備品	66,295,213	80,993,293	△ 14,698,080
図 書	4,354,070,193	4,273,759,214	80,310,979
その他の有形固定資産	1,833,591,886	928,636,288	904,955,598
その他の固定資産	20,177,483,477	21,496,287,189	△ 1,318,803,712
流 動 資 産	18,930,162,764	17,507,193,954	1,422,968,810
現 金 預 金	18,240,946,604	16,870,588,966	1,370,357,638
その他の流動資産	689,216,160	636,604,988	52,611,172
資 産 の 部 合 計	77,484,400,854	75,819,458,567	1,664,942,287

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	6,526,355,590	4,833,316,841	1,693,038,749
長 期 借 入 金	3,344,240,000	1,541,880,000	1,802,360,000
その他の固定負債	3,182,115,590	3,291,436,841	△ 109,321,251
流 動 負 債	2,966,567,351	2,929,147,820	37,419,531
返済期限が1年以内の長期借入金	291,840,000	150,020,000	141,820,000
その他の流動負債	2,674,727,351	2,779,127,820	△ 104,400,469
負 債 の 部 合 計	9,492,922,941	7,762,464,661	1,730,458,280

基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	62,355,735,678	61,994,090,428	361,645,250
第 2 号 基 本 金	1,530,000,000	1,225,000,000	305,000,000
第 3 号 基 本 金	950,000,000	900,000,000	50,000,000
第 4 号 基 本 金	777,000,000	777,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	65,612,735,678	64,896,090,428	716,645,250

消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	2,378,742,235	3,160,903,478	△ 782,161,243
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	2,378,742,235	3,160,903,478	△ 782,161,243

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	77,484,400,854	75,819,458,567	1,664,942,287

貸借対照表は、当該会計年度末の財政状態を表示するものである。

基本金は、学校法人が永続的維持に必要な資産を継続的に保持する為に、維持すべきものとして帰属収入のうちから組入れた金額である。

第1号基本金は、固定資産の整備充実に要した金額である。

第2号基本金は、固定資産を将来取得するために組入れた金額である。

第3号基本金は、基金として保持し、運用するために組入れた金額である。

第4号基本金は、恒常的に保持する資金として組入れた金額である。

4. 財産目録

平成21年3月31日

(単位：円)

I 資産 総額		77,484,400,854
内 基本財産		47,718,103,448
運用財産		29,766,297,406
II 負債 総額		9,492,922,941
III 正味財産		67,991,477,913
1 資産		
(1) 基本財産		
土地	132,959.57m ²	13,467,383,079
建物	111,448.47m ²	15,897,748,164
構築物	172件	729,581,361
図書	752,631冊	4,354,070,193
教具・校具・備品	19,630点	2,106,811,816
その他		11,162,508,835
基本財産計		47,718,103,448
(2) 運用財産		
現金預金		18,240,946,604
その他		11,525,350,802
運用財産計		29,766,297,406
資産合計		77,484,400,854
2 負債		
(1) 固定負債		
長期借入金		3,344,240,000
その他		3,182,115,590
固定負債計		6,526,355,590
(2) 流動負債		
短期借入金		291,840,000
その他		2,674,727,351
流動負債計		2,966,567,351
負債合計		9,492,922,941
3 借用財産		
(1) 校地	71,457.96m ²	—————

監 査 報 告 書 (写)

平成21年 5月26日

学校法人 総持学園
理事会 御中
評議員会 御中

監 事 村 田 恒 夫 ㊟
監 事 上 村 映 雄 ㊟

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人総持学園寄附行為第7条第2項に基づき同学園の平成20年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の学校法人の業務、財産の状況及び計算書類等、すなわち事業報告書、資金収支計算書(人件費支出内訳表を含む。)、消費収支計算書、貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。)及び財産目録について監査を行い、以下のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等から業務の執行状況並びに報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、設置されている学校において業務及び財産の状況を監査しました。また、会計監査人公認会計士菊原進氏及び原田章氏から監査の報告及び説明を受け、計算書類等につき検討を加え、精査いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、事業報告書、資金収支計算書(人件費支出内訳表を含む。)、消費収支計算書、貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。)及び財産目録の記載と合致し、適法かつ正確に法人の収支状況及び財政状況を示していると認めます。
- (2) 学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

以 上

独立監査人の監査報告書 (写)

平成21年 5月26日

学校法人 総持学園
理事会 御中

公認会計士菊原進事務所
公認会計士 菊 原 進 ㊟
原田公認会計士事務所
公認会計士 原 田 章 ㊟

私たちは、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に基づく監査報告を行うため、昭和51年7月13日付け文部省告示第135号に基づき、学校法人総持学園の平成20年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の計算書類、すなわち、資金収支計算書(人件費支出内訳表を含む。)、消費収支計算書及び貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。)について監査を行った。この計算書類の作成責任は理事者にあり、私たちの責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私たちに計算書類に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類の表示を検討することを含んでいる。私たちは、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私たちは、上記の計算書類が、学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)に準拠して、学校法人総持学園の平成21年3月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

学校法人と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上